

ダイキン・京大イノベーションプログラム『100人ワールドカフェ』開催報告

日時： 2013年10月21日(月) 16時30分～20時30分
 会場： 京都大学吉田キャンパス 時計台2 F 国際交流ホールⅢ
 参加対象： 本学教職員、研究員、学生・院生、ダイキン社員 合計**94名**
 主催： ダイキン・京大イノベーションプログラム
 (産官学連携本部、学際融合教育研究推進センター、学術研究支援室)

特定領域の専門家(研究者)として、自然科学系、社会科学系、人文科学系問わず様々な研究者が集う中で、思いっつきレベルのものも否定せずに、多様なアイデアを創出する。
 人、空気、空間をキーワードとしたあなたの関心そのままを語ってみたチャレンジングな企画！

16:00 開場 16:30 挨拶 16:33 趣旨説明 17:00 全員一言自己紹介 17:20 食事&交流タイム 18:20 セッション1 19:00 セッション2 19:40 セッション3 20:30 閉会挨拶



小寺理事・副学長
京都大学産官学連携・渉外担当



河原室長
グアテマラ工業株式会社
イノベーションセンター
設立準備室



中村センター長
京都大学学際融合教育研究推進センター



横田副センター長
京都大学学際融合教育研究推進センター



趣旨説明：河原室長（グアテマラ）

当企画のねらい

10年後、20年後の世界の姿を見据えた新しい社会的価値テーマ創出

共同研究の創出を目標とするもので、社会や経済に寄与するイノベーション創出に繋がる「芽」を数多く集める



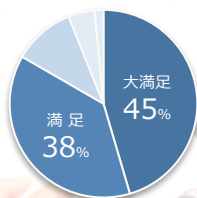
全員が一言しゃべっているのどんな人がいるのかわかり食事交流会中もわきあいあい。20名と名刺交換した強者も！



参加者の専門領域 (94名)

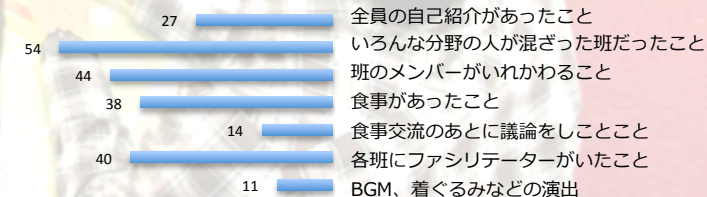
物理学 ICT教育 高等教育政策 知財 産官学連携, バイオ 鉄筋コンクリート工学 微細加工 太陽物理 宇宙天気, フレア予測 電磁波イノベーションマネジメント 物理 看護学 教育政策 フッ素材料 エネルギー社会環境 技術企画 建築思想 建築設計 プログラミング 言語 プログラム検証 形式手法 神経科学 航空工学 時間生物学 教育学 哲学 人類学 詩学 植物生態学 分子生態学 生態学 URA 農業生態学 行動・心理 まちづくり 建築環境工学 イノベーション政策 出版 研究支援 農学 神経生理学 環境衛生学 細胞生物学 人間機械系 運転支援 地域研究 分子生物学 食品工学 解剖学 生理学 地域研究 生態人類学 Drug delivery system 慣性核融合 環境衛生学 経済物理 金融工学 などなど (赤字は社文系)

満足度とその理由



自分では思いつかないようなアイデアがたくさん出た●大学がアイデア出しにこのような形式で協力するのは新しい産学連携のあり方だと思う●空気をキーワードに異分野の人がここまでクリエイティブで楽しい議論ができるのは良いイミで驚きでした●専門領域からの提言をさらにもっと意識しての発言を促してほしかった●徐々に開放感のある空気を体感できた、などなど

良かったとおもう点 3つ選択



今後の展開

「楽しかった」で終わらすのではなく、数多く創出されたアイデアを分類、分析するためのコア・ワークショップを開催する！参加者は当企画参加者のなかから厳選。

教員**47名**、院生・学生**24名**、ダイキン社員**23名**